

大分工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	心理学	
科目基礎情報							
科目番号	1409			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	一般科目			対象学年	5		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	授業の進行にあわせて教材を資料として提供する。						
担当教員	池永 恵美						
到達目標							
(1) 心理学が心や行動に関する科学であることを理解している（定期試験） (2) 自己や対人関係、コミュニケーションに関して、心理学的に説明できる（定期試験） (3) 臨床心理学が応用されている臨床領域とその対象について挙げることができる（定期試験）							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	心理学が心や行動に関する科学であることを理解でき、他者に説明できる。			心理学が心や行動に関する科学であることを理解できる。		心理学が心や行動に関する科学であることを理解できない。	
評価項目2	自己や対人関係、コミュニケーションに関して、心理学的に説明でき、他者と議論できる。			自己や対人関係、コミュニケーションに関して、心理学的に説明できる。		自己や対人関係、コミュニケーションに関して、心理学的に説明できない。	
評価項目3	臨床心理学が応用されている臨床領域とその対象について挙げることができ、他者と議論できる。			臨床心理学が応用されている臨床領域とその対象について挙げることができる。		臨床心理学が応用されている臨床領域とその対象について挙げることができない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	心の動きの基礎や仕組みに関して蓄積された知見や理論を学ぶとともに、できるだけ自分自身の心を見つめ、心とは何か、心の健康に何が必要かについての問題意識と理解を深める。 (科目情報) 教育プログラム 第2 学年 ◇科目 授業時間 23.25 時間 関連科目 哲学概説						
授業の進め方・方法	(再試験について) 再試験は基本的に実施しない。						
注意点	(履修上の注意) ディスカッションや体験的ワークを交えながら講義を実施するので、積極的に参加する意欲の無い者は途中で受講をやめてもらう場合もある。 (自学上の注意) 配布資料によりしっかり復習を行うこと						
評価							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	心理学とは何か		心理学についての概説		
		2週	自己を理解する（1）		自己概念について理解する		
		3週	自己を理解する（2）		エゴグラムを用いた自己理解		
		4週	自己を理解する（3）		現実自己と理想自己、自我同一性		
		5週	人間関係について考える		自分と他者の価値観の違いを考える		
		6週	コミュニケーションの実際（1）		話すこと、聞くことについて考える		
		7週	コミュニケーションの実際（2）		人に伝えることとアサーション		
		8週	後期中間試験				
	4thQ	9週	後期中間試験の解答と解説		自分の理解力を分析し、わからなかった部分を理解する		
		10週	ストレスとストレスマネジメント		ストレスとストレスへの対処法の理解		
		11週	精神疾患の理解		種々の精神疾患について理解する		
		12週	悩みを抱える人を支援する（1）		様々な領域での臨床心理学的支援		
		13週	悩みを抱える人を支援する（2）		心を理解することと心理テスト		
		14週	悩みを抱える人を支援する（3）		臨床心理学の諸介入技法		
		15週	後期期末試験				
		16週	後期期末試験の解答と解説		自分の理解力を分析し、わからなかった部分を理解する		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	100	0	0	0	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0